

容器包装の 環境対応 進めていますか？

好評につき、
定員を500名に拡大しました

定員100名
予約制・無料

9/30 (水)

14:00~
15:30

主催：公益財団法人日本環境協会 エコマーク事務局

<https://www.ecomark.jp>

●プログラム

- 1.【事例紹介】『持続可能な社会の実現のために
DNP 環境配慮パッケージング GREEN PACKAGING』
大日本印刷株式会社 包装事業部マーケティング戦略本部
事業開発部環境ビジネス推進グループ 柴田 あゆみ 氏
- 2.『容器包装の環境対応 国内外の動向とエコマーク認定基準』
(公財)日本環境協会 エコマーク事務局



エコマーク・オンラインセミナー

『容器包装の環境対応とエコマーク認定基準』

海洋プラスチックごみ汚染などが世界中で深刻な問題となっている中、日本の家庭ごみの約6割が容器・包装廃棄物であり、うち4割をプラスチック製容器包装が占めています。昨年5月には日本政府から「プラスチック資源循環戦略」が公表されるなど、ワンウェイの容器包装の環境対応は喫緊の課題となっています。日本環境協会が運営するエコマークでは、容器包装を対象とするエコマーク商品類型 No.140「飲食品、化粧品、家庭用品などの容器包装 Version1」認定基準を2020年11月1日に改定します。今回のオンラインセミナーでは、大日本印刷株式会社から容器包装の環境対応に関する事例紹介をいただくとともに、容器包装に関連するエコマーク認定基準を紹介します。

■対象：飲食品、化粧品、家庭用品などの製造・販売事業者、容器包装に関連する事業者など

■申込：以下 URL からお申し込み下さい。

<https://www.ecomark.jp/info/event/2009seminar.html>

受付後、開催2日前までにオンラインセミナーのURLをお送りします。

■問い合わせ

エコマーク事務局 基準・認証課 E-mail: info@ecomark.jp TEL : 03-5829-6284